



2020年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズホールディングス

コード番号 2792

URL <https://www.honeys.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 江尻 義久

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長

(氏名) 小野 道博 (TEL) 0246-29-1111

定時株主総会開催予定日 2020年8月25日

配当支払開始予定日 2020年8月26日

有価証券報告書提出予定日 2020年8月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無 (新型コロナウイルス感染防止の観点から開催中止)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期の連結業績(2019年6月1日~2020年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期	42,560	△14.4	2,407	△46.8	2,497	△46.4	2,515	△20.9
2019年5月期	49,728	△5.2	4,525	74.0	4,661	63.6	3,179	—

(注) 包括利益 2020年5月期 2,311百万円(△29.1%) 2019年5月期 3,261百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年5月期	90.26	—	7.5	6.3	5.7
2019年5月期	114.10	—	10.1	12.1	9.1

(参考) 持分法投資損益 2020年5月期 — 百万円 2019年5月期 — 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期	39,559	33,959	85.8	1,218.43
2019年5月期	39,312	32,750	83.3	1,175.44

(参考) 自己資本 2020年5月期 33,959百万円 2019年5月期 32,750百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年5月期	189	△1,658	△1,121	8,845
2019年5月期	5,117	△1,109	△806	11,398

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年5月期	—	10.00	—	20.00	30.00	835	26.3	2.7
2020年5月期	—	20.00	—	20.00	40.00	1,114	44.3	3.3
2021年5月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00		32.2	

3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日~2021年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	24,200	0.1	1,900	△21.4	1,900	△20.4	1,150	△40.8	41.26
通期	48,500	14.0	4,200	74.5	4,200	68.2	2,600	3.4	93.29

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 新規 一社（社名） 好麗姿（上海）服飾商貿有限公司、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年5月期	27,900,000株	2019年5月期	27,900,000株
② 期末自己株式数	2020年5月期	28,422株	2019年5月期	37,482株
③ 期中平均株式数	2020年5月期	27,870,092株	2019年5月期	27,863,397株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年5月期の個別業績（2019年6月1日～2020年5月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期	28,904	△14.5	2,552	△37.0	2,677	△35.9	1,712	△47.7
2019年5月期	33,796	6.0	4,054	33.5	4,174	34.8	3,277	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年5月期	61.45		—					
2019年5月期	117.63		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年5月期	38,026		33,742		88.7	1,210.62		
2019年5月期	41,876		32,812		78.4	1,177.67		

(参考) 自己資本 2020年5月期 33,742百万円 2019年5月期 32,812百万円

2. 2021年5月期の個別業績予想（2020年6月1日～2021年5月31日）

個別業績予想につきましては、2017年3月1日より持株会社に移行しており、投資情報としての重要性が小さくないと判断されるため記載を省略しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、次頁以降の添付資料をご覧ください。

・2020年5月期決算説明会（機関投資家・アナリスト向け）は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、中止することといたしました。なお、決算説明に関する資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	17
(1) 販売の状況	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、前半は企業収益や雇用・所得環境の改善が進み緩やかな回復基調にありましたが、後半は米中貿易摩擦や英国のEU離脱に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う国内外における経済活動停滞の影響により、景気は急速に悪化し極めて厳しい状況が続きました。

当社グループが属する婦人服専門店業界においても新型コロナウイルスの影響は大きく、外出自粛要請や商業施設の休業・営業時間短縮等により、かつて経験したことがない困難に直面しました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、高いアセアン生産比率を維持し、高品質、リーズナブルプライスの実現に努めました。また、レイアウトや店頭打ち出しを一から見直す「売場リフレッシュ」活動に注力し、不振店舗のてこ入れを実施したこと等により第3四半期までは業績は堅調に推移しました。しかし、第4四半期において、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、最大で約半数の店舗を休業し、またほぼすべての店舗で営業時間短縮を行う等、経営成績は大きな影響を受けました。

当連結会計年度の経営成績は以下の通りです。

		2019年5月期 連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	2020年5月期 連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)	増減	増減率
売上高	(百万円)	49,728	42,560	△7,168	△14.4%
営業利益	(百万円)	4,525	2,407	△2,118	△46.8%
経常利益	(百万円)	4,661	2,497	△2,163	△46.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	(百万円)	3,179	2,515	△663	△20.9%
連結店舗数	(店舗数)	865	881	16	1.8%

当連結会計年度におきましては、売上高425億60百万円（前連結会計年度比14.4%減）、営業利益24億7百万円（同46.8%減）、経常利益24億97百万円（同46.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益25億15百万円（同20.9%減）となりました。

売上高につきましては、第3四半期までは、消費増税による消費マインドの停滞や暖冬の影響を受けながらも堅調に推移しましたが、第4四半期において新型コロナウイルス感染拡大に伴う商業施設の休業等により、減収となりました。

収益面につきましては、消費税率引き上げ以降も販売価格を据え置きましたが、アセアン生産比率の拡大や値下げ販売の抑制等が奏功し、売上総利益率は前連結会計年度比0.6ポイント拡大し、58.3%を確保しました。しかしながら、売上高が減少したことにより減益となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、前連結会計年度比7.2%減の224億13百万円となり、販管費率は52.7%（前連結会計年度比4.1ポイント増）となりました。これは、休業等による売上の低下に伴い人件費及び店舗費が減少したものの、EC事業の伸長による販売手数料の増加等があったためです。その結果、営業利益率は5.7%（前連結会計年度比3.4ポイント減）となりました。

なお、中国子会社である好麗姿（上海）服飾商貿有限公司の清算手続きが2019年12月に終了しており、特別利益として、中国子会社を清算したことによる関係会社清算益9億55百万円を計上しました。また、特別損失として新型コロナウイルス感染症による損失4億23百万円を計上しました。

店舗展開につきましては、引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当連結会計年度末における店舗数は881店舗となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社の報告セグメントは日本のみであり、その他のセグメントの重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

(注) 好麗姿（上海）服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の状況)

総資産は、前連結会計年度末に比べて、2億46百万円増加して395億59百万円となりました。これは、現金及び預金が減少し、たな卸資産、為替予約等が増加したこと等によるものです。

(負債の状況)

負債は、前連結会計年度末に比べて、9億62百万円減少して55億99百万円となりました。これは未払法人税等、未払費用が減少したこと等によるものです。

(純資産の状況)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、12億8百万円増加して339億59百万円となりました。これは利益剰余金、繰延ヘッジ損益が増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は85.8%となり、安定した財政状態を維持しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて25億53百万円減少し、88億45百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1億89百万円（前連結会計年度比96.3%減）となりました。

これらは、税金等調整前当期純利益が27億44百万円（同38.4%減）、減価償却費が10億43百万円生じた一方で、たな卸資産が13億30百万円増加したほか、法人税等11億7百万円の支払いにより資金が減少したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、16億58百万円（同49.6%増）となりました。

これらは、差入保証金の回収により1億95百万円資金が増加したのに対し、新規出店及び改装に伴う有形固定資産の取得15億19百万円を支出した結果、資金が減少したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、11億21百万円（同39.1%増）となりました。

これらは、配当金11億14百万円の支出により資金が減少したことが主な要因であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年5月期	2017年5月期	2018年5月期	2019年5月期	2020年5月期
自己資本比率 (%)	80.6	80.1	79.2	83.3	85.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	79.0	82.4	73.3	69.2	87.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	11.1	30.2	11.2	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	261.9	82.8	77.5	913.6	47.9

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

2. 時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症からの景気回復が期待される一方で、第2波流行拡大による営業環境の変化等が懸念されます。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、独自のSPAモデルに磨きをかけ、高いアセアン生産比率を活かして幅広い年齢層のお客様に訴求してまいります。

また、素材にこだわり、リーズナブルプライスでありながら、価値のある当社グループの強みを活かした商品づくりを継続するとともに、店舗の立地環境や特徴に応じた商品の振分けを強化し、売上増加につなげてまいります。

拡大余地のあるEC事業についても、市場全体の動向をよく見て、自社サイトのユーザビリティを改善してまいります。また、SNSや広告媒体を効果的に活用し、新規ユーザーを獲得するとともに既存会員の深耕を図ってまいります。さらに、業容拡大に対応するため、物流・システム投資により、効率化を進めてまいります。

これらにより、次期の連結業績見通しにつきましては、売上高485億円（当連結会計年度比14.0%増）、営業利益42億円（同74.5%増）、経常利益42億円（同68.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益26億円（同3.4%増）を見込んでおります。

なお、業績見通しは、2021年5月期の上期に事業活動が徐々に回復し、下期には正常化する仮定のもとに算出しております。新型コロナウイルス感染症の第2波流行拡大による営業環境の変化等により、業績見通しの修正が必要となった場合につきましては、判明次第速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社では、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当連結会計年度 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,398,270	8,845,220
売掛金	2,788,000	2,659,275
たな卸資産	7,109,825	8,439,982
未収還付法人税等	143,223	336,697
為替予約	639,854	1,092,147
その他	411,033	569,490
貸倒引当金	△33,856	—
流動資産合計	22,456,352	21,942,813
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	15,427,606	15,742,895
減価償却累計額	△9,158,734	△9,263,793
建物及び構築物(純額)	6,268,871	6,479,102
機械装置及び運搬具	451,811	485,742
減価償却累計額	△358,237	△382,166
機械装置及び運搬具(純額)	93,574	103,576
土地	2,159,793	2,156,675
建設仮勘定	17,456	22,188
その他	2,902,817	2,948,228
減価償却累計額	△2,104,994	△1,986,326
その他(純額)	797,823	961,902
有形固定資産合計	9,337,518	9,723,444
無形固定資産		
その他	319,489	311,495
無形固定資産合計	319,489	311,495
投資その他の資産		
投資有価証券	35,977	41,984
繰延税金資産	606,871	939,150
差入保証金	6,557,395	6,580,639
その他	24,156	20,504
貸倒引当金	△24,944	△391
投資その他の資産合計	7,199,456	7,581,888
固定資産合計	16,856,464	17,616,827
資産合計	39,312,816	39,559,641

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当連結会計年度 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	344,882	235,910
未払法人税等	727,146	239,168
ポイント引当金	15,580	53,832
関係会社事業整理損失引当金	62,134	—
資産除去債務	12,622	30,014
未払費用	2,175,731	1,953,839
その他	719,814	488,869
流動負債合計	4,057,913	3,001,635
固定負債		
退職給付に係る負債	962,359	1,043,388
資産除去債務	1,525,802	1,542,123
その他	15,825	12,739
固定負債合計	2,503,987	2,598,251
負債合計	6,561,900	5,599,886
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,890	3,946,129
利益剰余金	24,731,162	26,132,095
自己株式	△39,986	△31,744
株主資本合計	32,199,865	33,613,280
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,811	12,148
繰延ヘッジ損益	444,699	759,042
為替換算調整勘定	△15,615	△500,323
退職給付に係る調整累計額	114,154	75,605
その他の包括利益累計額合計	551,049	346,473
純資産合計	32,750,915	33,959,754
負債純資産合計	39,312,816	39,559,641

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
売上高	49,728,379	42,560,202
売上原価	21,038,156	17,739,883
売上総利益	28,690,222	24,820,318
販売費及び一般管理費	24,164,354	22,413,267
営業利益	4,525,868	2,407,051
営業外収益		
受取利息	8,311	10,062
受取配当金	715	752
受取地代家賃	18,802	16,272
受取補償金	36,071	25,525
受取保険金	24	17,960
補助金収入	86,449	38,641
貸倒引当金戻入額	—	6,451
雑収入	100,719	44,556
営業外収益合計	251,093	160,222
営業外費用		
支払利息	6,635	3,608
為替差損	94,234	57,730
貸倒損失	2,152	—
雑損失	12,792	8,222
営業外費用合計	115,814	69,560
経常利益	4,661,147	2,497,713
特別利益		
固定資産売却益	443	—
関係会社事業整理損戻入額	52,227	—
関係会社清算益	—	955,620
その他	—	72,745
特別利益合計	52,670	1,028,366
特別損失		
固定資産除却損	88,175	93,536
減損損失	143,654	250,816
新型コロナウイルス感染症による損失	—	423,214
その他	23,801	13,812
特別損失合計	255,631	781,380
税金等調整前当期純利益	4,458,186	2,744,700
法人税、住民税及び事業税	1,343,559	429,643
法人税等調整額	△64,767	△200,607
法人税等合計	1,278,791	229,035
当期純利益	3,179,394	2,515,665
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	3,179,394	2,515,665

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
当期純利益	3,179,394	2,515,665
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,267	4,336
繰延ヘッジ損益	398,135	314,343
為替換算調整勘定	△295,762	△484,707
退職給付に係る調整額	△14,002	△38,548
その他の包括利益合計	82,102	△204,575
包括利益	3,261,497	2,311,089
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,261,497	2,311,089
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,566,800	3,941,910	22,109,043	△38,494	29,579,259
当期変動額					
剰余金の配当			△557,274		△557,274
親会社株主に帰属する当期純利益			3,179,394		3,179,394
自己株式の取得				△1,685	△1,685
自己株式の処分		△20		192	172
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	△20	2,622,119	△1,492	2,620,606
当期末残高	3,566,800	3,941,890	24,731,162	△39,986	32,199,865

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	14,079	46,563	280,147	128,156	468,946	30,048,206
当期変動額						
剰余金の配当					—	△557,274
親会社株主に帰属する当期純利益					—	3,179,394
自己株式の取得					—	△1,685
自己株式の処分					—	172
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,267	398,135	△295,762	△14,002	82,102	82,102
当期変動額合計	△6,267	398,135	△295,762	△14,002	82,102	2,702,709
当期末残高	7,811	444,699	△15,615	114,154	551,049	32,750,915

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,566,800	3,941,890	24,731,162	△39,986	32,199,865
当期変動額					
剰余金の配当			△1,114,732		△1,114,732
親会社株主に帰属する当期純利益			2,515,665		2,515,665
自己株式の取得				△7,440	△7,440
自己株式の処分		4,239		15,682	19,922
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	4,239	1,400,932	8,242	1,413,414
当期末残高	3,566,800	3,946,129	26,132,095	△31,744	33,613,280

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	7,811	444,699	△15,615	114,154	551,049	32,750,915
当期変動額						
剰余金の配当					—	△1,114,732
親会社株主に帰属する当期純利益					—	2,515,665
自己株式の取得					—	△7,440
自己株式の処分					—	19,922
連結範囲の変動			△908,954		△908,954	△908,954
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,336	314,343	424,246	△38,548	704,378	704,378
当期変動額合計	4,336	314,343	△484,707	△38,548	△204,575	1,208,838
当期末残高	12,148	759,042	△500,323	75,605	346,473	33,959,754

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	4,458,186	2,744,700
減価償却費	958,231	1,043,714
減損損失	143,654	250,816
関係会社清算益	—	△955,620
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	26,908	80,009
貸倒引当金の増減額(△は減少)	45,761	△55,880
ポイント引当金の増減額(△は減少)	10,699	38,251
関係会社事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	△359,157	△59,108
受取利息及び受取配当金	△9,026	△10,814
支払利息	6,635	3,608
固定資産除却損	88,175	93,536
売上債権の増減額(△は増加)	260,481	126,169
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,191,686	△1,330,092
仕入債務の増減額(△は減少)	△511,087	△109,235
未払金の増減額(△は減少)	△18,937	49,095
未払費用の増減額(△は減少)	99,030	△226,196
未収消費税等の増減額(△は増加)	242,718	△138,721
未払消費税等の増減額(△は減少)	△78,650	△317,551
その他	30,783	63,429
小計	6,586,093	1,290,110
利息及び配当金の受取額	9,026	10,814
利息の支払額	△5,601	△3,965
法人税等の支払額	△1,472,011	△1,107,127
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,117,506	189,832
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,080,246	△1,519,552
無形固定資産の取得による支出	△57,844	△37,106
投資有価証券の取得による支出	△914	△945
差入保証金の差入による支出	△198,407	△241,055
差入保証金の回収による収入	360,622	195,444
資産除去債務の履行による支出	△105,028	△38,926
その他	△27,203	△16,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,109,021	△1,658,844

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△247,800	—
自己株式の取得による支出	△1,639	△7,289
自己株式の処分による収入	177	547
配当金の支払額	△557,274	△1,114,732
その他	△50	△163
財務活動によるキャッシュ・フロー	△806,587	△1,121,637
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38,845	37,598
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,163,052	△2,553,050
現金及び現金同等物の期首残高	8,235,218	11,398,270
現金及び現金同等物の期末残高	11,398,270	8,845,220

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外収益」の「雑収入」に含めていた「受取保険金」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「雑収入」に表示していた100,743千円は、「受取保険金」24千円、「雑収入」100,719千円として組み替えております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

固定資産の減損会計や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りにつきましては、連結財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症による当社グループ事業への影響は、2021年5月期の上期に事業活動が徐々に回復し、下期には正常化する仮定のもと、会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に婦人衣料及び服飾雑貨の企画、製造並びに販売を行っており、国内においては当社が衣料品及び服飾品の企画を、株式会社ハニーズ(連結子会社)及び海外(中国)においては好麗姿(上海)服飾商貿有限公司(連結子会社)が、それぞれ販売を担当しております。

また、Honeys Garment Industry Limited(連結子会社)は、海外(ミャンマー)において婦人衣料の製造を行っております。したがって、当社グループは、製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「中国」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	48,625,219	1,103,159	49,728,379	—	49,728,379
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	146,324	146,324	1,448,267	1,594,592
計	48,625,219	1,249,483	49,874,703	1,448,267	51,322,971
セグメント利益又は損失(△)	4,959,887	△377,860	4,582,026	78,666	4,660,693
セグメント資産	40,266,455	173,243	40,439,698	2,312,365	42,752,064
その他の項目					
減価償却費	843,038	—	843,038	113,128	956,167
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,201,593	—	1,201,593	17,369	1,218,963

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	前連結会計年度
報告セグメント計	4,582,026
「その他」の区分の利益	78,666
セグメント間取引消去	△134,824
連結財務諸表の営業利益	4,525,868

(単位：千円)

資産	前連結会計年度
報告セグメント計	40,439,698
「その他」の区分の資産	2,312,365
セグメント間取引消去	△3,439,248
連結財務諸表の資産合計	39,312,816

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計	その他	調整額	連結財務諸表計上額
減価償却費	843,038	113,128	—	956,167
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,201,593	17,369	—	1,218,963

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

当社グループの報告セグメントは日本のみであり、その他のセグメントの全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

従来、当社グループの報告セグメントは日本及び中国としておりましたが、第1四半期連結会計期間より日本の単一報告セグメントへ変更しております。

この変更は、2018年10月19日付開催の取締役会において当社連結子会社である好麗姿(上海)服飾商貿有限公司の解散及び清算の決議を行ったことに伴い、セグメント区分の見直しを行ったことによるものであります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	その他	合計
8,073,365	—	1,264,152	9,337,518

3 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

当社グループの報告セグメントは日本のみであり、その他のセグメントの全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

(単位：千円)

	日本	中国	その他	合計
減損損失	136,011	—	7,642	143,654

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

当社グループの報告セグメントは日本のみであり、その他のセグメントの全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

当社グループの報告セグメントは日本のみであり、その他のセグメントの全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

当社グループの報告セグメントは日本のみであり、その他のセグメントの全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
1株当たり純資産額	1,175円44銭	1,218円43銭
1株当たり当期純利益	114円10銭	90円26銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,179,394	2,515,665
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,179,394	2,515,665
普通株式の期中平均株式数(株)	27,863,397	27,870,092

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2019年5月31日)	当連結会計年度末 (2020年5月31日)
純資産の部の合計額(千円)	32,750,915	33,959,754
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	32,750,915	33,959,754
普通株式の発行済株式数(株)	27,900,000	27,900,000
普通株式の自己株式数(株)	37,482	28,422
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	27,862,518	27,871,578

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 販売の状況

当社グループの報告セグメントは、日本及び中国としておりましたが、第1四半期連結会計期間より日本の単一報告セグメントへ変更しておりますので、品目別に販売の状況を記載しております。

① 品目別販売実績

品目		前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)		当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)		
		売上高 (千円)	構成比 (%)	売上高 (千円)	構成比 (%)	前期比 (%)
商 品 売 上	トップス	23,359,387	46.9	21,043,305	49.4	90.1
	ボトムス	10,722,015	21.6	9,125,408	21.4	85.1
	外衣	8,956,945	18.0	7,768,620	18.3	86.7
	雑貨・その他 (注) 2	5,559,996	11.2	4,597,623	10.8	82.7
	小計	48,598,346	97.7	42,534,958	99.9	87.5
賃貸収入		26,873	0.1	25,243	0.1	93.9
中国		1,103,159	2.2	—	—	—
合計		49,728,379	100.0	42,560,202	100.0	85.6

(注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
2 その他には、ポイント引当金繰入額が含まれております。